

平成26年度第4期～平成27年度第4期 景況動向報告（平成27年1月～平成28年3月）

用途		自動車用					情報通信・OA用					電機・AV用					その他用				
D.I=好転-悪化		4期	1期	2期	3期	当期	4期	1期	2期	3期	当期	4期	1期	2期	3期	当期	4期	1期	2期	3期	当期
業況判断	前期比	-3	-5	-3	-3	-7	1	1	0	0	0	1	-2	0	-1	-2	-1	1	0	-3	-2
	予測	2	-1	-2	-1	-3	0	0	0	0	0	-1	-1	1	-1	-3	-2	-2	-2	-2	-3
売上動向	前期比	-3	-4	-2	-5	-7	1	1	0	0	0	1	-1	0	-1	-2	-1	1	0	-2	-2
	予測	0	0	0	-2	-4	0	0	0	0	0	0	-1	0	-1	-2	-2	-1	-1	-1	-3
利益動向	前期比	-5	-4	-6	-4	-7	1	1	0	0	0	1	-2	0	1	-2	-1	0	0	-1	-3
	予測	-3	-1	-5	-3	-6	0	0	0	0	0	1	0	0	-1	-2	-1	-1	-2	-2	1
仕入価格	前期比	3	1	-2	-3	-2	0	0	0	0	0	1	2	-1	-1	0	4	0	2	2	-5
販売価格	前期比	-1	-1	-3	-5	-6	0	0	0	0	0	-1	-1	0	0	-1	-1	-2	1	1	-3
雇用動向	前期比	-4	-1	0	-2	1	1	1	0	0	0	0	-2	0	-1	-2	1	5	2	2	1
期中の休業日の有無	有：10%・前期比5ポイント増					有：0%・前期比0ポイント減					有：0%・前期比0ポイント減					有：13%・前期比10ポイント減					

経営上の問題点 平成26年度第4期～平成27年度第4期推移																					
用途		自動車用					情報通信・OA用					電機・AV用					その他用				
四半期		4期	1期	2期	3期	当期	4期	1期	2期	3期	当期	4期	1期	2期	3期	当期	4期	1期	2期	3期	当期
受注の停滞、減少		54%	72%	61%	62%	75%	—	—	100%	100%	100%	60%	63%	66%	75%	100%	43%	46%	54%	59%	64%
原材料高		7%	—	6%	—	—	—	—	—	—	—	—	12%	—	—	—	8%	7%	15%	—	—
値下げ要請		7%	7%	22%	19%	5%	100%	—	—	—	—	40%	13%	17%	—	—	8%	—	—	6%	—
経費の増加		7%	7%	—	—	5%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	29%	20%	8%	—	12%
求人難		20%	14%	11%	5%	—	—	—	—	—	—	—	12%	17%	25%	—	8%	20%	8%	12%	6%
物流		—	—	—	5%	5%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6%	—
外注先の確保		—	—	—	5%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8%	7%	15%	12%	12%
資金繰り		—	—	—	—	5%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他		7%	—	—	4%	5%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5%	6%

平成27年度第4四半期景況動向調査概要報告

一般社団法人東京都金属プレス工業会

日頃は、「景況動向調査」にご協力いただき誠にありがとうございます。第4期分の集計が出来上がりましたのでご報告いたします。

なお、グラフはホームページ(<http://www.tmsa.or.jp>)に掲載しております。

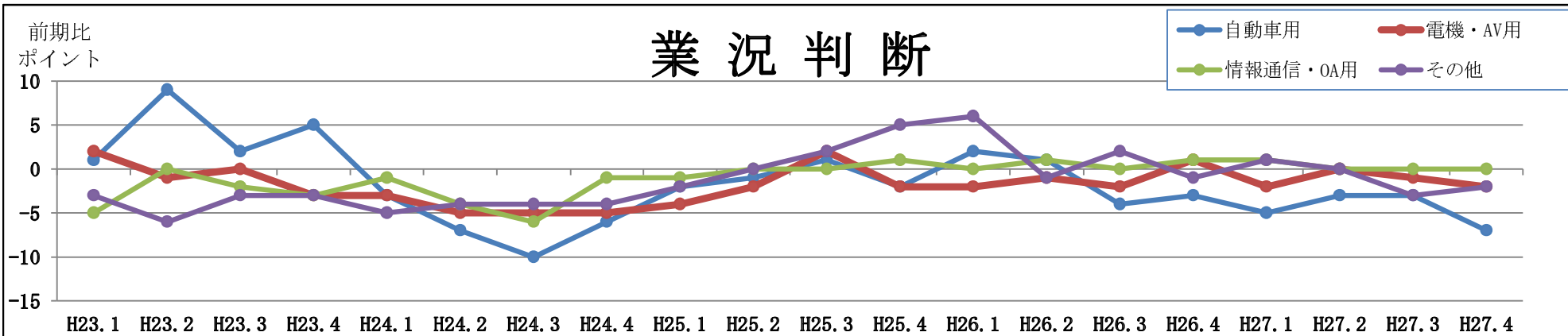
項目	時期	自動車用	情報通信・OA用	電機・AV用	その他用
業況判断	前期比	悪化傾向	横ばい傾向	ほぼ横ばい傾向	ほぼ横ばい傾向
	来期予測	悪化傾向	横ばい傾向	悪化傾向	回復傾向
売上動向	前期比	悪化傾向	横ばい傾向	ほぼ横ばい傾向	横ばい傾向
	来期予測	悪化傾向	横ばい傾向	ほぼ横ばい傾向	回復傾向
利益動向	前期比	悪化傾向	横ばい傾向	悪化傾向	悪化傾向
	来期予測	悪化傾向	横ばい傾向	ほぼ横ばい傾向	回復傾向
仕入価格		ほぼ横ばい傾向	横ばい傾向	ほぼ横ばい傾向	悪化傾向
販売価格		下降傾向	横ばい傾向	ほぼ横ばい傾向	悪化傾向
雇用動向		増加傾向	横ばい傾向	ほぼ横ばい傾向	ほぼ横ばい傾向
経営上の 問題点		受注の停滞、減少/値下げ要請 経費の増加/物流/資金繰り/その他	受注の停滞、減少	受注の停滞、減少/求人難	受注の停滞、減少/経費の増加 求人難/外注先の確保/その他

平成27年度第4四半期 受注先の動向・課題等

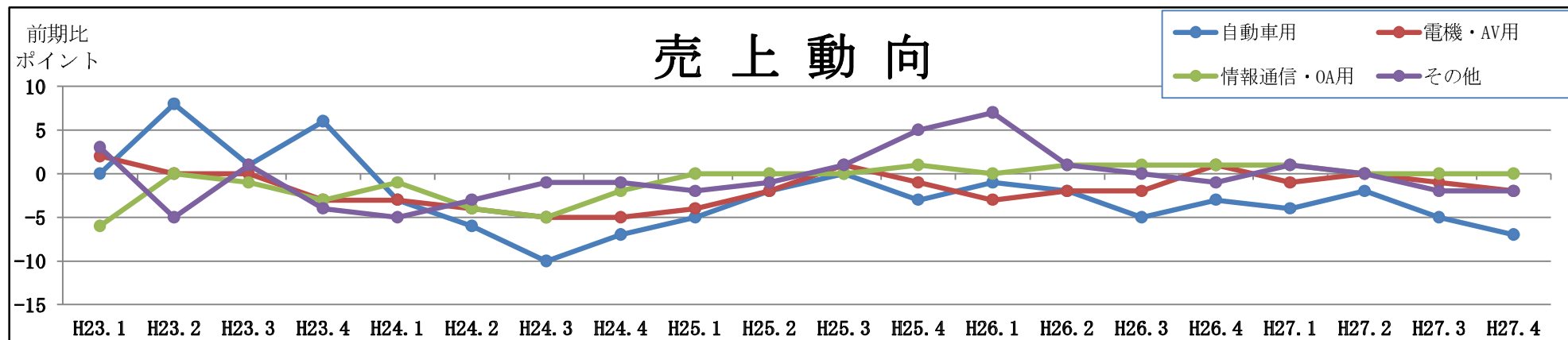
【自動車用】	*得意先からのコストダウン要請を吸収するのが厳しい。
	*原価低減、海外仕入先との競争等。
	*打ち切りの部品を超える新規受注がない。
	*カーメーカー売入（販売）動向により弊社の売上が左右され、現在の所大きく影響が出ている。
	*現状は2割くらい減少していて、見通しはない状況。試作はあるが、量産が減っていて、新製品が少ないのでカバーできないと思う。県外にシフトして営業を強化しているが、年内に戻れば良いと思う。開発のネタはあるが、2年後・3年後の量産なので目先が厳しい状況。
	*5月以降の内示は少し上向いているが、4月までの減産は予想以上に大きい。
	*受注部品の量産打ち切りがあったが新規受注先も増え、横ばいが続く見込み。
	*海外工場の受注は安定。
【電機・AV用】	*前年と比較すると業界はマイナス傾向。若干、円高も原因。東南アジア地域は良い。
	*取引先決算の都合で1月・2月へ前倒し依頼あり。3月より受注大幅減少。4月以降も見通し暗い状況。
	*1～3月例年通りだが、4月以降が不安。
	*期末調整による受注減。先行き情報は少ない。
【その他用】	*建機業界は中国景気の影響で大きくゆれた。客先が中国に大きな投資をしているのでそちらの影響も心配される。現在の受注は中国以外からによる受注になるが中国が悪くてもなんとかなるんだと感じ驚いた。
	*一昨年のお大雪による雪害の影響がここに来て大きく出てきたがこれからのことが憂慮される。
	*とにかく動きが鈍い。当社は建築金物がメインだが、オリンピック開催に向けた動きに期待したい。4月以降は上向きの予感。
	*国内向けの注文が減少している。アメリカ向けの注文が増えその分を補っている。
	*4月後半以降、客先の動向が見えてこない。
	*得意先の間口が広がりつつあるので、今後は奥行まで入り込める営業体制を取っていきたい。
	*毎回の課題である加工先の確保を行いたい。
	*昨年ほど明るい話が聞こえてこない。

【景況動向報告】

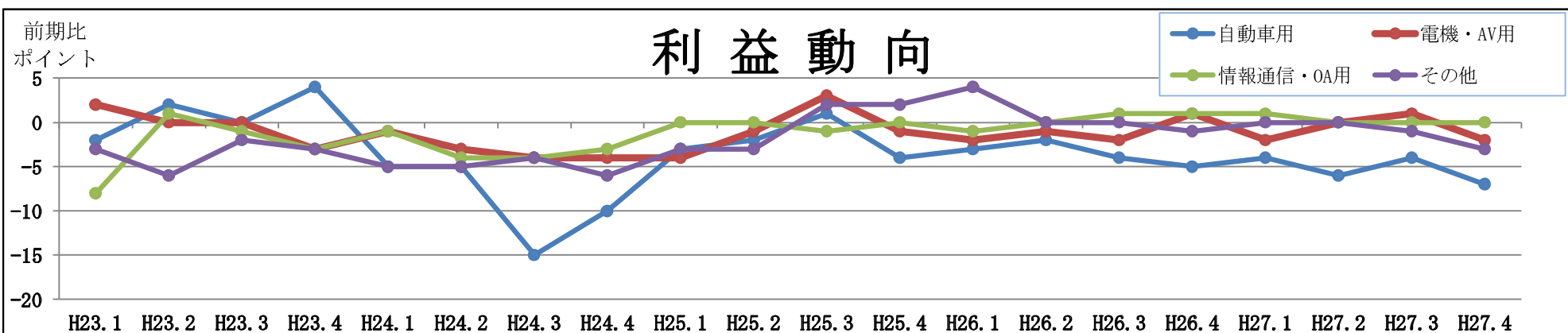
業況判断



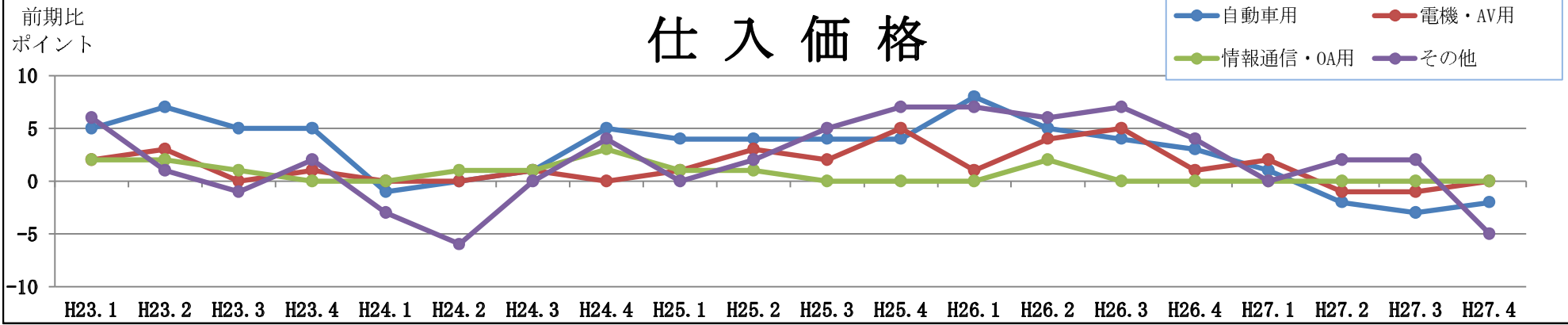
売上動向



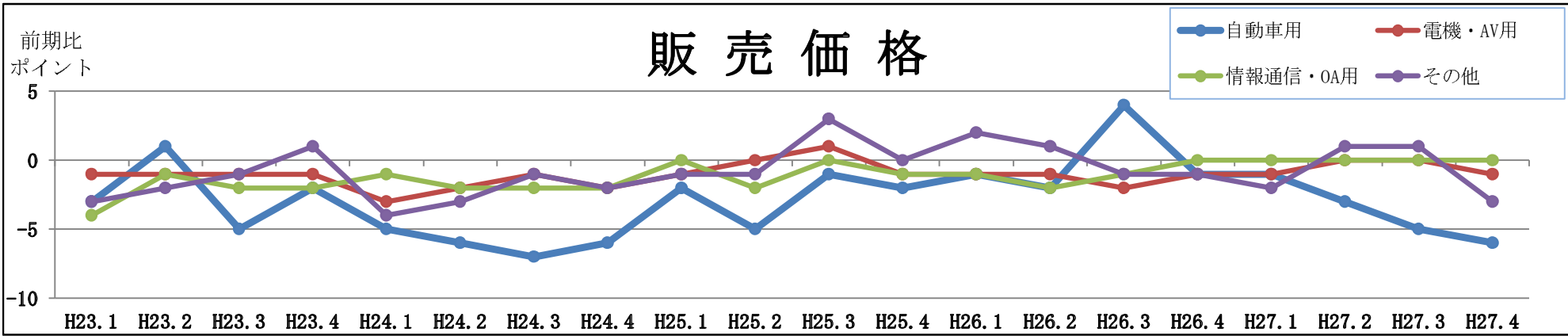
利益動向



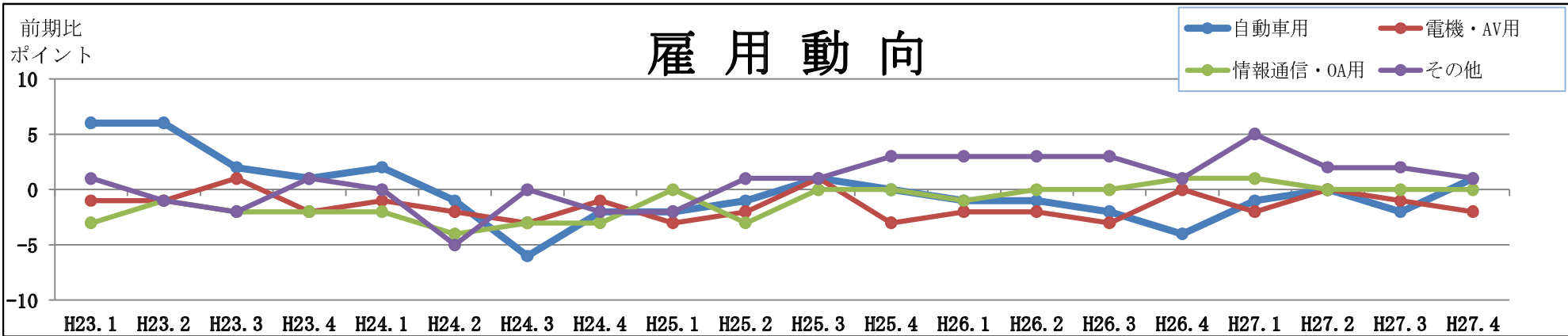
仕入価格



販売価格



雇用動向



【経営上の問題点】

